

歩 ~あゆみ~

共生と創造 ~ あじさい看護福祉専門学校の教育理念 ~

あじさいは、性質の異なったひとつひとつの花が集まって一輪の花となる。

人もまた人として生まれ、人間となるために、社会、文化の影響を受けて自らも構成員として環境を創造していく。これはあなたもあじさいが、陽光や水を受けて、土壌(環境)の変容を受け止め、その色や形が自在に変化していく様にも似ている。花は水の青になじみ、誰にも好かれ、和をもって一輪の花となる。看護・介護もまた、人と人との出会いではじまり、共に生き、創造していくものである。

学生はあじさいの如く、人との交流を通して変容し、自己の内にエネルギーを育んでいく。

そして、将来個人との相互交流を豊かにし、個人に応じた看護・介護が創造できるエネルギーを持ち続けることが重要である。

ここに共生と創造を謳う。

なお、あじさいは美濃加茂市の花である。

看護学科38名及び介護福祉学科9名の平成28年度新入生を迎え、また新たな1年が始まりました！

そこまずは先輩や同級生との交流をはかり学校生活になじんでもらおうと、4月20日(水)に新入生歓迎会を行いました。

午前中は本校と教育連携を締結している正眼短期大学様のご協力により、正眼寺での提唱(禅の講義)や坐禅に参加させていただきました。看護・介護への志を自己確認し、意識を高めることができました。

午後はさくらの森公園に場所を移し、ネイチャービンゴを楽しみました。メンバー全員で協力し合いながらチェックポイントをクリアしていく姿は、これからの学校生活を象徴しているかのように輝いていました。

《新入生歓迎会実行委員長より》

あじさいの仲間として一つになりたいという思いを込めてスローガンを『一輪』とし、実行委員で2月から準備を進めてきました。ゲーム決め、物品や弁当の手配、会場下見、パンフ作りなど大変でしたが、当日は天気にも恵まれ、また何よりもケガや事故なく、皆で楽しく他学年・他学科との交流を深めることができてとても良かったです。実行委員の役割を通して両学科のつながりも増し、助け合いながら無事に歓迎会を終えることができたことを有難く思っています。

この新入生歓迎会をきっかけに、これからも交流を大切にしながら皆で同じ目的に向かって頑張っていけたらと願っています。

看護学科3年 三輪不二子

★ Contents ★

- ▼ 新入生歓迎会
- ▼ TOPICS
 - 看護学科 海外研修旅行
 - 介護福祉学科 対面式
 - 同窓会創立20周年記念パーティー
- ▼ ギョーカイなう 全国レクリエーション大会
- ▼ 看護・介護に役立つ頭の体操
- ▼ リレーコラム ころろ@あじさい
- ▼ 在校生からのメッセージ
- ▼ OPEN CAMPUS のご案内



新入生歓迎会

ネイチャービンゴ @さくらの森



説明する三輪委員長

教職員も張り切ってます！



飛びます♪飛びます♪



今は笑顔！！さあ、これから頂上までずっと笑顔でいられるでしょうか？

結果発表で一喜一憂！
下位3チームは清掃活動が待ってます！(^_^)☆



歩 ~あゆみ~

TOPICS

看護学科 海外研修旅行

看護学科では例年、海外研修旅行を実施しています。今回、当初は看護の聖地ともいえるイギリスのナイチンゲール博物館や包括的がん患者のケアを実施しているドローシーハウスの見学を計画していましたが、2015年11月に起きたパリ同時多発テロの影響を受け、イギリスにおける安全も危惧されることから、比較的安全と考えられるフィンランド、エストニアへと目的地を変更しました。

普段生活している環境とは全く異なる北欧圏の環境と人々の生活の一端に触れ、北極圏への入り口の街ロヴァニエミでは複雑な北極の自然を見せる博物館「アルクティウム」や森について学ぶ事のできる「ピルケサイエンスセンター」を見学し、まさに『異文化』を体感しました。エストニアの旧市街タリンなどの観光も楽しみながら、学生達が海外でしかできない様々な体験を通して自身の世界観を広げることができた貴重な旅となりました。



介護福祉学科 対面式



介護福祉学科では4月8日(金)に恒例の対面式を行いました。2年生が新入生のために考えたゲームを楽しみながら、学科内の全学生そして教員が仲良くなれるイベントです。

今年のゲームは学校生活にまつわるネタから作ったオリジナルのカルタ取りやチームに分かれてEXILEの「Choo Choo TRAIN」を踊るゲームなど。最初は恥ずかしがっていた学生も次第に積極的にゲームに参加するようになり、会話も弾んで皆の笑顔の輪が広がりました。

同窓会創立20周年記念パーティー

平成6年4月に『あじさい看護専門学校』として開校し、平成14年4月に介護福祉学科を新たに設置して『あじさい看護福祉専門学校』となって歩んできた本校は、既に847名もの卒業生を社会に送り出してきました。そしてこのたび同窓会創立20周年を記念して、3月26日に盛大な記念パーティーが催されました。

当日は約200名の出席者が集い、共に学んだ同級生や先輩・後輩、また教職員と旧交をあたためました。

その席上において、同窓会より本校へマッサージ機3台及び公用車として三菱デリカD:5の寄贈が発表され、同窓会代表 伊佐治哲也氏(木沢記念病院 看護師長)より鈴木俊子学校長に金色の車両レプリカキーの贈呈式がありました。在校生が疲れを癒して勉学に励めるように、そして今本当に必要で末永く使えるものを…との願いが込められた品々。マッサージ機は早速学生ホールに設置させていただき、公用車は各種手続を経て大安吉日の4月27日に納車されました。どちらも大切に使いしていきたいと思えます。

同窓生の皆様の健康とご多幸を、そして今後も看護師・介護福祉士として益々活躍されますよう、心よりお祈り申し上げます。



ギョーカイなう 第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜

今年の秋、9月23日(金)～25日(日)の3日間、『第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜』が岐阜県全域で開催されます。レクリエーションの普及・振興を図る活動を行っている日本レクリエーション協会は昭和22年から毎年1回、全国各地で全国レクリエーション大会を開催していますが、岐阜県で行われるのは今回が初めてです。

そこで本番に先立ち、4月30日(土)にプレイベントとして『清流の国ぎふ 春のレクリエーションフェスティバル2016』が県内6会場で開催されました。プレイベントとはいえ約13,000名が参加し、秋の大会で実施する全38種目の体験コーナーや研究フォーラムの他、軽スポーツ体操などが行われる大きなイベントです。本校の介護福祉学科1年生は、中濃会場のボランティアとして参加しました。*1)クオリティー、*2)マンカラ、*3)バウンドテニスという聞きなれないゲームの担当として、まずはルールを教えてくださいと体験してから、参加者の方々が楽しくゲームを行えるよう精いっぱいお手伝いをさせていただきました。



色々なゲームの楽しさや面白さを知り、またゲームを通して大勢の方々と触れ合えたことが学生達には大きな喜びとなったようで、終了後、皆笑顔で「次回もまた絶対参加したい!!」と教員にリクエストしてくれました。入学して間もない1年生ですが、今回のボランティアでかけがえのない経験をし、大きな学びを得ることができました。秋の大会にも積極的に参加し、地域に貢献したいと思います。

*1)クオリティー … ホースシューズと輪投げをミックスして考案されたスポーツ輪投げ

*2)マンカラ … アフリカや中近東、東南アジアで古くから楽しられている伝統的なボードゲーム。遊び方は100種類以上!

*3)バウンドテニス … 狭いスペースで行えるテニスのようなスポーツ

看護・介護に役立つ ★ 頭の体操 ★



答えは最後のページ、一番下にあります。

国語

問. 下線部を漢字に直しなさい。

- ① リョウウデを組む
- ② 掌に伝わるカンシヨク
- ③ ズガイコツの模型
- ④ 爪をかむクセ
- ⑤ ボールのダンリヨク性

生物

問. 次の耳の器官の中で、音によって振動する器官はどれか。

- | | |
|---|-------|
| ア | 前庭 |
| イ | うずまき管 |
| ウ | 耳小骨 |
| エ | 鼓膜 |
| オ | 半規管 |

教員によるリレーコラム 第18回 こころ@あじさい

先月、教員養成の研修で一緒だった熊本の看護学校の教員仲間が地震で被災しました。メールには、避難所生活をしていて、物資がなく食料や水を手に入れることがなかなかできず、勤務している看護学校も大きな被害を受け講義や実習がとてできる状況ではなく、それでも教員や学生は全員無事だったことは不幸中の幸いであり何とかこの厳しい状況を乗り切らねばと。今も余震が続き避難生活を余儀なくされ不安と恐怖でいっぱいだろうに弱音は一切なく力強い言葉でした。一日も早く避難生活ではなく日常の生活に戻り、被災した学生さんが学ぶことができるように、学校も講義や実習が通常通り再開できることを心から願うばかりです。同じ頃、あじさいでは就職や進学とそれぞれの新生活が始まる卒業生を送り出し、新入生を迎え新たな1年を無事にスタートすることができました。いつもの生活ができるということは本当に有り難いことなのだとか心から感じました。ふと去年の今頃、京都にある竜安寺でみた「石庭」と手水をはった「知足の蹲踞」を思い出しました。有名なその庭には無造作に15個の石が置かれていて、ある一か所以外どこから眺めても14個の石しか見ることができません。そして「知足の蹲踞」には「吾唯知足(われ・ただ・足るを・知る)」の文字が刻まれています。不足していると不平や不満に思うのではなく、全てを肯定し足る心を持つという禅の教えをそこで頂いたはずが、何時しかその教えを忘れていた私。

「日日是好日」どんな状況でも今この時この瞬間を大切に、足るを知る心を忘れることなく持ち続けていきたいです。

看護学科専任教員 元田貴子



在校生からのメッセージ

看護学科1年 松田 佳菜帆
岐阜県立 東濃実業高等学校 卒

私は看護師の祖母の影響もあり、幼いころから人の役に立つことがしたいと思っていました。中学・高校の時に施設や病院でボランティアやインターンシップを経験し、自分のしたことで誰かが喜んでくれるのがとても嬉しく、看護師を目指すことを決心しました。そんな時、この学校のことを以前から知っていた父に勧められ、あじさいのオープンキャンパスに参加しました。そして、いろんな年代の人が学んでいるけど皆打ち解けていて雰囲気がいいという印象を受けました。入学してみて、やはりクラスメートに社会人経験者も結構いるのですが、すぐに慣れて今は普通に話しています。あじさいではグループワークの機会が多いので、高校の時と違って分からないことを仲間と質問し合いながら解決することができ、楽しく勉強しています。専門的な知識や新しい情報を知るとはとても面白いです。

3年後の目標は、もちろん看護師国家資格を取得することですが、それまでの過程で、講義や実習で様々な経験をして、それをきちんとこなして患者さんにとって良いケアができるようになりたいです。私は不器用なので時間はかかるとは思いますが、失敗を恐れず、知識や技術を確実に自分のものにしていきたいと思っています。



介護福祉学科1年 宗宮 早希
岐阜県立 東濃フロンティア高等学校 卒

私はずっと介護の仕事に就きたいと思っていました。でも家庭の経済面を考え、高校を卒業したら福祉施設に就職するつもりでした。高2の冬休みに高校の先生が介護の仕事をするならきちんと学校で学んだ方がいい、この学校なら奨学金制度もあるよとあじさいの資料を渡してくれたのが、この学校を知ったきっかけです。それからインターネットで調べたり、オープンキャンパスに参加したりして、あじさいで学びたいという気持ちになりました。家族も私の希望を受け入れ、応援すると言ってくれました。介護福祉学科は少人数で、オープンキャンパスで感じたおと、先生方は気さくで学生の距離が近く、とても勉強しやすい環境です。ボランティアなどで介護の現場は何度も見てきましたが、勉強は想像していたより難しいです。でも知らなかったことを知るのはめっちゃくちゃ楽しいです。与えられる課題も、将来につながることでと思うとやらなきゃ！と愚痴もありません。これからの2年間で教えてもらう知識や技術を、とにかく全部吸収して、現場に出たらすぐに役立つ人材になりたいです。

いま進路を考えている人には、自分ひとりで考えるんじゃなく、周囲の人の助けも素直に借りて、本当に自分のやりたいことや目標を目指した方がいい、と伝えたいです。



お友達・保護者の方と一緒に、ぜひお越しください！！

OPEN CAMPUS のご案内

7/10
(日)

7/24
(日)

8/7
(日)

各日とも午前・午後の2回、3日間で全6回の開催です。当日参加もOKですが、事前予約の方には特典あり！

ご予約はTEL、FAX、メールでどうぞ。

タイムスケジュール ※午前の部と午後の部は同内容です

午前の部／午後の部	内 容
9:00 / 13:00	受付開始
9:30 / 13:30	オリエンテーション
9:50 / 13:50	学校紹介
10:20 / 14:20	学校内見学、実技体験
11:00 / 15:00	在校生との談話会／保護者向け個別相談会
12:00 / 16:00	終了



学校法人あじさい学園 あじさい看護福祉専門学校

〒505-0022 岐阜県美濃加茂市川合町4-6-8

TEL: (0574)28-2131 FAX: (0574)28-2130

http://www.ajisai.ac.jp e-mail: info@ajisai.ac.jp

Facebook
も見てね！！

